

一般質問 9人が登壇

聞きました！
町の考え21項目



一般質問は6月7日・8日の2日間行われ、9人の議員が登壇しました。

東日本大震災後の議会ということもあり、防災対策や災害時の危機管理対策、夏の電力不足を見込んだ節電の問題、エコ対策などに質問が集中しました。

質問と答弁を要約してお知らせします。

石内國雄 議員

P. 5 玉村町の防災対策を問う

笠原則孝 議員

P. 5 災害時の危機管理体制を問う

P. 5 今後の道の駅の構想を問う

斉藤嘉和 議員

- ・ 玉村町経営改革実施計画の現状は

P. 6 農地の耕作放棄地を増やさないよう、積極的な対策を

浅見武志 議員

P. 6 鯉沢の上を歩道整備し、通学路として利用してはどうか

- ・ 水道事業について問う
- ・ 群馬デスティネーションキャンペーン実施における課題は

P. 6 安心ほっとメールの再検討を

町田むねひろ 議員

P. 7 太陽光発電・LEDを積極的に導入せよ

P. 7 町長は、町税滞納者の預金差し押さえが違法であったと認めたのか

備前島久仁子 議員

P. 7 道の駅構想について問う

- P. 7 災害時の緊急避難速報に、携帯メールを
- ・ 節電とエコ対策を問う
 - ・ たまりんの今年度の路線見直しについて問う

筑井あけみ 議員

P. 8 東日本大震災の復旧・復興支援策を問う

P. 8 玉村町の防災体制は大丈夫か

原 幹雄 議員

P. 8 情報関連技術の活用方針を問う

P. 8 住みやすい町とはどのような町と考えているのか

島田榮一 議員

P. 9 今後、町を発展させるための課題は何か

P. 9 町長の3期目に向けての抱負について

記事は質問した議員が執筆したもので、できる限り原文を尊重して掲載しています